

# こうのとりのゆりかごから 始まる第2の人生



いのちの語りびと

講師 宮津 航一 氏

## 【生い立ち・プロフィール】

2003年生まれ。

2007年 慈恵病院（熊本市）のこうのとりのゆりかごに預けられる  
里親の宮津美光・みどり夫妻のもとで育てられる

2021年 普通養子縁組成立。ふるさと元気子ども食堂を開設

2022年 こうのとりのゆりかごに預けられた生い立ちを公表

熊本朝日放送テレメンタリーはじめ多数のメディアに取り上げられる

2023年 国際ソロプチミスト日本財団ボランティア賞受賞

現在、こうのとりのゆりかご当事者として全国各地にて講演活動多数

ふるさと元気子ども食堂代表・一般社団法人子ども大学くまもと理事長

日時

2026年

6月27日 土

14:00～16:00

（受付開始 13:30）

チケット

一般 1200円

（当日1500円）

学生（大学・専門） 500円

（当日 500円）

高校生以下無料

会場

アクティーひかわ

出雲市斐川町上直江2469

TEL 0853-72-7411

前売りチケット申込み

電話 0853-24-1738 (9:00～14:00)

メール [set.onlyone39@gmail.com](mailto:set.onlyone39@gmail.com)



件名に講演会チケットと明記のうえ、お名前・チケット枚数を記入してください

主催 出雲いのちを考える懇談会・講演会実行委員

後援 出雲市/出雲市教育委員会/青少年育成島根県民会議/社会福祉法人出雲市社会福祉協議会/出雲市民生委員児童委員協議会  
（公社）島根県看護協会/（一社）島根県助産師会/出雲市保育協議会/出雲市総合ボランティアセンター/国際ソロプチミスト出雲  
出雲ライオンズクラブ/島根日日新聞社/FMいずも/生命尊重センター/NPO円ブリオ基金センター

ひと口1円『円ブリオ基金』

# 全国1127名(2026年2月時点)の 赤ちゃんが誕生しました。

お腹の  
赤ちゃんと  
ともに生きる

エンブリオ(enbryo)とは8週までの胎児のこと。

私たちはお腹の赤ちゃんと妊娠・出産が困難な状況にある妊婦さんを  
"ひと口1円・1億人で支えよう"と呼びかけています。そのために、  
妊娠相談を受け出産費用をサポートし、また国内外の災害にも支援しています。  
皆さまの"ひと口1円"が小さないのちを守る大きなちからになっています。

## 『ひとりで悩まないで!』

予期せぬ妊娠で悩んでいる女性のための無料相談  
「妊娠SOS ほっとライン」にご相談ください。

NPO法人 円ブリオ基金センター  
フリーダイヤル

0120-70-8852

【火・木 10:00 ~ 16:00】

出雲いのちを考える懇談会では、このような活動をしています。

- お腹の赤ちゃんと妊婦さんを大切にするまちづくり -

- ・ 円ブリオ基金箱設置
- ・ 講座開催～子どもへのまなざしプロジェクト
- ・ 夏休み学生さんといのちを見つめるサマー体験  
～赤ちゃん抱っこプロジェクト
- ・ 講演会の開催
- ・ 生命尊重ニュース購読のおすすめ

2026.8/1・8/2  
(土) (日)

### 夏休み赤ちゃん抱っこプロジェクト



昨年も多くの学生さんが  
参加してくださいました。  
実際に赤ちゃんを抱っこしたり  
妊婦体験もできます。  
助産師、保育士などがアドバイス  
サポートをしています。

学生さんの参加をお待ちしています!

8月1日(土) 13:30 ~ 15:30

8月2日(日) 10:00 ~ 12:00

会場: 出雲市総合ボランティアセンター  
(0853-21-5400)

